

第1学年1組 道徳科学習指導案 (6月9日6校時)

1. 主題名 個性の伸長 A-(4)

2. 教材名 「世界に一つだけの花」 学研出版

3. 主題について

- (1) 「個性」とは、他者と取り換えることのできない一人一人の人間がもつ独自性であり、それは、その人の一部分ではなく、人格の総体である。個性は、能力・適正・興味・関心、性格といった様々な特性において捉えられる。個性は、その人固有の持ち味とも呼べるものであり、「個性を伸ばす」とは、固有の持ち味をよりよい方向へ伸ばし、より輝かせることである。そして、将来こう在りたいという自分を静かに見つめ直すということは、自己の向上を願って生きていく上で重要なことである。
- (2) 本校は、複数の地区からなる統合された学校である。また、本学校の1年生は、宿泊学習と体育祭という2つの大きな行事を終えた。中学校の段階では、入学して間もない時期には、他者との比較において自分を捉え、劣等感に思い悩んだり、他者と異なることへの不安から個性を伸ばそうとすることに消極的になったりすることもある。そして、他者と同じように扱われることを嫌うようになり、自分の姿を自らの基準に照らして考え、その至らなさに一人思い悩むことも少なくない。1年1組の生徒は、人見知りをする生徒や、同じ小学校からの友達のような特定の人間関係の中で学校生活を送っている生徒が多かったように感じるが、集団宿泊学習や、体育祭の影響で少しずつ、お互いの良さが見え始め、クラスの雰囲気良くなり、生徒同士の意思疎通に広がりが出てきたように思える。しかし、自尊感情はあまり高くないように感じられる。
- (3) 指導に当たっては、まず、短所も自分の特徴の一側面であることを踏まえつつ、かけがえのない自己を肯定的に捉え(自己受容)させるとともに、自己の優れている面などの発見に努め(自己理解)させることが大切である。さらに、自己との対話を深めつつ、自分自身の良さを伸ばしていくようにすることが大切である。本時では、多くの生徒から、多くの意見、考えを引き出したいので、展開後段でグループによる話し合いを取り入れたい。また、生徒との対話の中から、少しでも実習中に感じた生徒の良いところを口答で示し、自分の良さに少しでも気づかせたい。

4. 他の教育活動との関連

- (1) 自分を見つめ個性を伸ばす・・・道徳(私たちの道徳)
- (2) 集団宿泊学習・体育祭・・・学校行事
- (2) 「世界に一つだけの花」・・・道徳(本時)

5. 本時の学習指導

(1) ねらい

自己を見つめ、自分自身や友達の良さに気付くとともに、それを伸ばし、充実した生き方を追求しようとする心情を養う。

(2) 準備物 ワークシート、世界に一つだけの花のBGM、先生と佑樹の貼り絵

(3) 学習指導過程

学習内容及び学習活動	生徒の意識の流れ	教師の支援活動
1 「自分らしさ」とは何かを考える	<ul style="list-style-type: none"> ・性格や特徴 ・明るい、元気など・・・長所 ・調子にのる、頑固など・・・短所 	<ul style="list-style-type: none"> ・個性とは何かを確認し、自尊感情を高めるために、短所も長所になることを指摘する
2 資料を読んで先生がどう言いたかったのかを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・地味な仕事でも一生懸命にしているので真面目な生徒だ。 ・みんなのことも考えている思いやりのある生徒だ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・佑樹の良さが考えにくい生徒には、沙友理さんが言ってくれた言葉に着目させる。
3 先生や友達の会話から、新しい自分を発見したように思った優樹の気持ちを捉える。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分をそのように見ている人もいて意外だな。 ・みんなが自分の事を認めてくれていて嬉しいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで気づかなかった自分の良さを発見しつつある佑樹の「わくわくした気持ち」を考えさせるようにする。
4 <u>資料の空欄部分のことばを考える。</u> (1) 自分で考える (2) グループで考える (3) 全体で発表する	<ul style="list-style-type: none"> ・自分にはこんないいところがあるんだ。 ・自分自身のよさに気づくこと。 ・ほくらしく生きること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループになって意見を交換させることで、自分らしく生きること気づかせる。
5 友達の良いところを伝えよう。 (1) <u>自分や友達の良さについて考える</u> (2) <u>同じ班の友だちの良さを書いて伝える。</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・私の良いところは〇〇です。 ・自分にはどんな良いところがあるのか見つけたい。 ・自分や友達にはこんないいところがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もし、言われたりしたことが無ければ、教師がその生徒の良い一面を指摘し、フォローする。 ・個性を考える上で、良い一面を意識させる。悪口などには注意する。
今日の授業の感想を書く。		<ul style="list-style-type: none"> ・世界に一つだけの花の歌を流す。

(4) 評価 自分の良さ(個性)について考えることができたか。自分自身のよさに気づきそれを伸ばすための生き方を考えようとする心と他者を理解しようとする心を養えたか。